

第8回

2017.10.25 水



# 生命科学研究科 交流ミーティング



講演 16:30—18:00

懇親会※ 18:00～ ※片平会場。参加費500円(セミナーは無料)

片平会場(本会場) : 生命科学研究科プロジェクト棟1階 会議室B

青葉山会場(ビデオ中継) : 生物棟 大会議室

星陵会場(ビデオ中継) : 加齢医学研究科 プロジェクト総合研究棟1階 グローバルルーム

浅虫会場(ビデオ中継)

## Twin-tail金魚の尾ヒレはなぜ二つに分かれるのか？

**Evolutionary developmental transition from median to paired morphology of vertebrate fins:  
Perspectives from twin-tail goldfish**

阿部 玄武 博士(器官形成分野)



Twin-tail形態は金魚の特定品種でみられる大規模な形態変化である。尾ヒレの支持骨格は脊椎骨の一部が変形した構造であり、脊椎動物には通常一つしか存在しない。Twin-tail形態では、それが接続する筋肉まで含めて二つ存在する、脊椎動物の基本体制から逸脱した形態と言える。本発表では、このような逸脱がどのようにして起こったのか、遺伝的・発生学的機構と大規模形態進化の関係を議論したい。

## 浮きイネの洪水に適応する分子機構とその進化

**Molecular mechanism and evolution for periodical flooding in deepwater rice**

黒羽 剛 博士(植物細胞壁機能分野)

洪水が長期間にわたって起こる南アジアや東南アジアの低地において、浮きイネと呼ばれる特殊なイネが栽培されている。浮きイネは、水位の上昇に応じて節間を急速に伸長させ、水面上に葉を出すことによって生き延びる能力を進化の過程で獲得してきた。本セミナーでは、明らかになってきた浮きイネの特殊な洪水耐性の分子機構とその進化について紹介する。

